七二会住自協かわら版

令和８年
３月号

発行：七二会地区住民自治協議会　☎　262-1203

地域振興・環境部会よりのお知らせ

～今までの活動ありがとうございました～

農家民泊での収穫風景

正式には４月の住民自治協議会総会を持ってとなりますが、今年度で３つの所属団体の解散が決まっています

まずは「七二会地域活性化委員会」。1981 年に「七二会地域振興対策委員会」として発足し「『郷土歴史資料館』開設」「『ふれあい市』開催」等実施。その後、「地域活性化委員会」と名称変更。「農家民泊」「『花いっぱいの会』設立」等実施しましたが現状の地域活性化は各種団体に負うところが大きく、あえて委員会は不要ではという声が委員や地区からも多くなり、検討の結果解散となりました。

もう一つは「七二会農家民泊の会」。2011 年に設立されその後、信更、信里と「しなの里山民泊の会」を設立。受入れ家庭の減少から同会を解散後は七二会単独となりましたが、地域での受入れ家庭減少は続き、今回解散となりました。今後は対応可能なご家庭が、直接市の民泊組織「子ども夢学校受入れ協議会」から受け入れる体制となります。

そして「七二会地区特別植林組合」。古くは七二会村から続く歴史のある団体であり、合併に伴い１９６７に設立されましたが、近年人手不足からの育林地の管理の難しさ等もあり解散を決定。入札も終了し正式解散となりました。

いずれの団体も、地域の活性化に多大なる影響を与え、成果を上げていただきました。活動を閉じることには真に寂しいものがありますが、これも時代の流れと捉え、関係された皆様に感謝を申し上げると共に、これからも地域活性化へのご協力を賜わりますようお願い致します。

～新たな活性化の活動始まっています～

昨年のソルガム収穫祭

上記記事の中で、現状の七二会の活性化は各種団体の活動に負うところが大きいとありますが、その活動を担う団体が令和８年の活動を始めています。

ソルガム栽培に協力する「大安寺ソルガム栽培管理協力会」は、新たに栽培地を 20 アール確保し生産量、品種の拡大と販売先の拡大を計画。ソルガム栽培の先進地小川村との連携も始まりました。「七二会サミット」から発生した「七二会ふるさと会議」も昨年中に「郷土歴史資料館」内の状況調査と清掃を行いましたが、いよいよ今年の第１回目のイベントを計画立案。予定では４月末頃「郷土歴史資料館」を使用したイベントを開催し、その後、話足りない方たちは公民館で話していただくという、フラっと来て茶飲み話をしていく、「縁側」の集まりをイメージしています。昨年、シルクの記憶をたどるドキュメンタリー「シルク時空（とき）をこえて」の映画上映が大好評をいただいた「七二会いいとこ発見委員会」は、その時のアンケートでいただいた“七二会の景勝・歴史・植物等知りたい”というご意見を参考に、七二会の歴史や史跡を巡るイベント計画しました。まずは６月に七二会再発見の講座を開催します。この他、各種団体が新年度の計画を立案されています。今後市報配布時や、かわら版等でいろいろな活動やイベントをご案内しますので、多くの方のご参加を期待します。

NANIAI　なにあいドットコム　HP はコチラから →

お茶のみサロン通信

第３次七二会地区地域福祉活動計画
① お茶のみサロンの推進

10月31日（金）平出区お茶のみサロン
～平出区公民館にて～

大安寺区の塚田恵美子さんをお招きして、フルートコンサートを開催しました。この日を楽しみにしていた15名の方々が塚田さんの演奏とトークに聴き入りました。とても馴染みのある曲ばかりで、演奏後に皆さんから感想をお聞きすると、曲にまつわる思い出話が出たり、それぞれがタイムスリップをして、「心豊かな時を過ごされていたのだなあ。」と感じました。

演奏してくださった塚田さんには感謝の気持ちでいっぱいです。「音楽はやはり良いな！」と改めて感じたひと時でした。　（平出区健康福祉推進員 竹内　泉）

11月13日（木）瀬脇本郷お茶のみサロン
～かがやきひろば七二会にて～

今回のサロンは地域包括支援センター安茂里の倉島さんと福祉用具を取り扱っている麻屋家具製作所さんによる介護に纏わる勉強会とカフラピコ七二会の皆さんによるフラダンス鑑賞の２本立てで開催！

介護の勉強会では社会福祉士の倉島さんより介護保険や、いずれお世話になるかも知れない老人ホームの種類について、麻屋家具製作所の方より福祉用具の展示品を基に用具の取り扱いについて、お話し頂きました。皆さん熱心に聞き入り、おむつや押し車等の用具にも実際に見て触れ、良い機会となりました。勉強会の後はフラダンス鑑賞。優雅でゆったりとした踊りと音楽に思わず、一緒にリズムをとっている方も多くいらっしゃいました。「習ってみたいなあ！私にも出来るかしら？」という声も出ました。（自身も踊れたら、もう少し気持ちにゆとりが持てるかなぁ…。）

（瀬脇区 前民生委員児童委員 太田 とし子）

11月13日（木）岩草区ふれあい会
～岩草区公民館にて～

11月のふれあい会は岩草文化祭に出展する作品を皆さんと一緒に制作しました。

フォトフレームに粘土でベースを作り、葉や花を自由に飾り付けしていただきました。色付けまで進むことが出来、制作スピードの速さにびっくり！

日常からモノづくりに親しまれている皆さんが作るフォトフレームはどれも個性に溢れていて、とても素敵な作品に仕上がりました。

文化祭で作品が並べられるのが、今から、とても楽しみです♪　（岩草区健康福祉推進員　秋山 美和）

12月４日（木）飯森おたのしみ会
～飯森生活改善センターにて～

前夜から降り出した雪は今シーズン初の大雪となり、小区の人たちが集まるか心配でしたが大勢の方に参加して頂きました。

地域包括支援センター安茂里の長澤看護師さんをお招きし、『人生会議』をテーマにお話し頂きました。『人生会議』とは、もしもの時に備えて自分が望む医療やケアについて事前に考えて家族や医療関係者と話し合う取り組みのことだそうです。今回は、もしばなカードというツールを使って、５人１組になりゲーム感覚で有意義な話し合いが出来ました。

今回、学んだことを参考に役立ててもらい、ぜひ、ご家族で話し合って頂きたいと思います。

（瀬脇区健康福祉推進員　宮澤 きくの）

編集のつぶやき

年を取っての１年はあっという間に過ぎると言いますが、まさにもう年度が終わってしまうのかという感じです。だからこそ、日々をどう充実させるか。そんな新年度にしたいものです。